平新報
發行日 毎月一回 五日發行
編輯兼發行印刷人 山野邊庄吉
發行所 平市三丁目拾 平新報社
廣告料 五號十二字詰一行 一回五十錢 場所指定倍増
一部 定價金拾錢 送料五厘

平市五丁目
（久）釜屋商店
電話九番 九九番

郷土古典類纂（版權勿來文庫所有）【禁轉載】

磐城の文學（假題）【一】

（一）俳句の部

道もせ八名のみ勿來の櫻哉、　勿來
白川本町谷岡屋彦右衛門、號樹石又遊雅樓關齋、於水府成人、（菊浦手帳）淵川家藏、

○

ほとゝきす啼くや名古曾の潮くもり、　得時
○明治初年前後ノ人、菊多郡ニ生ル（勿來文庫藏）

○

（朱長方小角印倚古トアリ）
栞の花や白きにもどる夜の色、
摘てから後の雨待木の芽哉、
花貳川其間をき牡丹かな、
ぬる小てふ夫さへけしの散る力、
振り向けは後に物なし秋の聲、
　勿來庵
　櫻哉（朱角印、櫻哉トアリ、但シ木版一枚刷）○嘉永前後、植田ノ人（勿來文庫藏）

○

（朱長方小角印アリ、判文不明）
ことしより飲酒をつゝしみ、茶事にすゝむと告こしける三泉うしに申す、
あちこちの釜日もさぞや有米の春　見外
百藥の長ものみ過しては、いへるをはにすかりて、ことしよりはかつきの手はなれして、
呑までさへうれし、歳房蘇の匂ひかな、　三泉
黄鳥やまた雪のある温泉場の道、」　蘆仙宗
卯の春（安政二年ナルベシ）
畨（朱角印、雅樂トアリ、木版一枚彩色刷）
○三泉ハ湯本ノ人ナレド見外ハ今知ラズ、（勿來文庫藏）

○

静にや折々雨に鳴蛭、
雨の日は蝶しつか也花の垣、
門に主人か木蔭か朧月、
手皷に獨酒のむ櫻哉、
　滞水翁○本多忠籌號（本多家所藏）

○

三箱晴雪、
浴衣には三箱涼しや雪の松、
　芦澤　○内藤露沾頃ノ人カ、
（鍋田三善雜稿）○勿來文庫藏

○

おそ櫻くもの巣鎖す關路かな、
　遲月　○常陸人佐藤維詰ノ號ナルベシ
（磐城名所和歌集）○文化三年ノ篆、

作並山中　赴ニ庄内ニ途上、
月晴れて松のくもりや村時雨、
折にふれて
我影も醉たそ花の瀞月夜、
上草履庭におろすや後の月、
菊の香やはゝき目のたつ朝の庭、
　水竹　○舊平藩士眞木光ノ號（眞木家藏）

○

三泉　一號ニ靜和堂、奥州磐城湯本、　油屋　爲吉
日枝下る小僧やさしき袷かな、　三泉（俳諧海内人名錄）上、○嘉永癸丑、年篆輯、萬延元年九月江戸ニテ板行サル

春海　一號（下記ナシ）奥州勿來驛、　吉田慶次郎
この家も松に日蓉るむ月かな、　春海（俳諧海内一名錄）上○嘉永癸丑（年）初夏、稲背ノ序アリ、萬延元年九月江戸ニ於テ刊行

鴒尾　一號ニ泇陵庵、奥州磐城小名濱、　役　祐筒
ひと掴み草紙に壘につくゝし、　鴒尾（同上、○帝國圖書館藏、

打堂　一號ニ旭向庵、奥州磐城中佐濱、　中山　太郎
やはらかにそたつ荒野の薺かな、　打堂（同上）下

木之　一號ニ（下記ナシ）奥州磐城平、　關内甚右衛門
風呂もなき泊りすけなし薬鷄頭　木之（同上）

默釣　一號ニ□良□、奥州磐城平、　加藤茂兵衛
洛西金閣寺にて、
鶯の老て戻らし池の鳥、　默釣（同上）

浪皷　一號ニ十乘庵、奥州岩城小名濱、　飯塚嘉藤次
朝はかり地けふりたつや麥鶉　浪皷（同上）

魯齋　一號ロ文勝堂、奥州岩城中作濱、　神谷　頌
一羽ても余所へは向す歸る雁　魯齋（同上）

○

（マ、イツミ）
　ソイノ（添野）一味
床までも朝日輝く簾の内、
庵から佃の船を見る目がね、
色々の罪を流して御祓川、
位登高久士が産マシタ簾の竹、
彌ヨ樂し劔ハさやに美な納メ、
井の内の月ハささけき水かゞみ、
十六夜の月代になる三井の鐘、
幾月も月を拜する三日の月、
一樽も終い呑ミかれて水の味、
稲の出來續きし野邊を見る心配、
いくらにも掴ミ飛足り水の阿和、
（凍カ）一騎にてつい請にたい鏇をかり、
口とける釣り張り合の水のおと、
一二りん蕾は狂歌見る飛鳥、
何時までも月に寢おしむ三輪の夏、
何時となく葛籠の孕む孤下女、
筏士八月に乘るのも水の恩ン、
いろはにほ兵どさへ身の迷イ、
居候つらし罪を秡ふた宮祈禱、」
（マ、ヤシロ）
良暫し白ら雨で見る路じの景、
和らかにして當りまい炉でかたる、
疲た丈しきりに身ぼろきをする、
やいこらさしびれる膝を六に折、
約束の質流れますうそくや、
（切レテ不明）口らしおふとて（マヽ）功（マヽ）口をはみ、
（切レテ不明、或ハ披カ）口て見へ白ら菊の招い蠟蛾の榮、」
（マヽ）ホリマ口リ
まつ中を勤る人の流ハ善し、
膽氣あるつよい心で利ハよはし、
松浦潟月夜に迷ふ利のくらさ、
待つ人の連口三里の料理茶や、
斧を終い針になと利がふとし、
守には月日の恵み兩手足、
　メ三拾二吟、此入花四十一錢三リ、相添奉ニ差上ニ候、
　老眼謝ニ大乱筆ニ、要ハ御手入之程奉ニ願上ニ候、
　一味恐老七十七歳　拜
（西郷カ）□□村、御催主當君、
　御申候、迯句入花相添、
石の子も終ヒく育つ御代の愛、　○原本無題、且ツ甚ダ損傷シテ文字各所不明ナリ（勿來文庫藏）【つゞく】

音信交換

謹呈初夏の候益々御清祥に被為渉奉賀上候
陳者私儀今般金澤支店在勤を命ぜられ此程着任仕り候間御承知置被下度東京支店在勤中は公私共不一方御厚誼を辱ふし御芳情洵に難有厚く御禮申上候何卒今後共不相渝御厚誼御指導賜り度伏して奉懇願候
先は御禮旁々御挨拶申上度如斯御座候　拜具
金澤市上堤町
藤本ビルブローカー證券株式會社金澤支店
佐藤一郎

☆　☆

私宅　金澤市長町四番丁五四ノ一　電話二三五一

拜啓初夏の候益々御健勝に被爲渉御慶び申上候陳者小生先般歸朝候處一夕御鄭重なる御招待に預り毎度の御芳志誠に忝く厚く御禮申上候疾うに御挨拶可申筈の處公私雜用に依り紛れ只今迄失禮致居り恐縮に不堪候延引且つは書中にて略儀乍ら謹て御禮申上候尚小生本省電氣局電力課に勤め居り候間御上京の節は御拜顔被下度御待ち申上げ居り候敬具
神奈川縣大磯町一六三
長瀬元治郎

内科・小兒科
藤沼醫院
平市紺屋町
電話五〇七番

平市議選擧の結果

去る拾日執行された平市會議員選擧の結果左の如くである、

當選者

一八六票　野崎滿藏
一五二票　高橋龜松
一四〇票　菅本庄治
一三八票　關內正一
一三七票　佐藤幸太郎
一三二票　蓮沼龍輔
一二九票　松本德一
一二三票　井上茂作
一一九票　萩原義雄
一一八票　松崎松治
一一一票　矢吹初彌
一〇九票　大嶺庫
一〇八票　永山勇吉
一〇八票　馬目雅治
一〇三票　吉田五平
一〇三票　吉田寅之輔
一〇二票　川崎文治
一〇二票　金古政通
一〇〇票　大谷武雄
九九票　吉村安治郎
九六票　根本品藏
九三票　鈴木庄之助
九三票　矢吹龜作
九二票　藤田榮助
九二票　大井川幸隆
九一票　鈴木庫左右
九〇票　山野邊義政
八六票　鈴木光吉
八六票　鈴木彌太郎
八五票　酒井清

△次點

八四票　多田井笑次郎
八二票　荒川淺次郎
八一票　鈴木長三郎
七八票　草野七五三之助
七八票　松崎長太郎
七四票　鈴木寶雄
七三票　長瀨富彌
七三票　有坂銀治
七二票　男野周一郎
七一票　綠川喜三郎
六五票　花澤久一郎
六三票　伊藤儀七
六〇票　佐々木龍若
五九票　猪狩觀德
五九票　小松茂
五一票　植村喜一
四九票　只野忠康
三七票　大和田興兵衛
三七票　新妻善吉
三四票　芳賀沼源太郎
二七票　新井滋藏

有權者總數　四、八三二
棄權數　一六九
棄權率　三分四厘強
投票數　四、六六三
有効票數　四、六三〇
無効　三三

★定員三十を超ゆる二十二五十二の立候あつたが阿部政右工門の辭退により五十一名二十一名の落選者を觀た、★初めの平市制施行に猛烈なる反對をした松本、大井川諸君が初の市議となつた、これを春秋の論評を以つて評すれば何といふか

★市議戰初まるや愛市同盟とか結成して種々スローガンを表揚して居つたが實になつて居らん、平市を眞に愛する云々、裏も表も正しい人等が候補者にして平市を愛さぬもの誰かある、裏も表も正しい人、かくすると裏も表もある事になる、これは表裏なく正しい人にするのがよかつた樣だ、一体愛市同盟結成が既に一人善がりである、これは肅選同盟ともすればよかつた筈引いてこの同盟の幹部級が特定の候補の應援演說をなして居つたから不思議だ、その候補が後ろ指をさゝれる人であつたから實際人を喰つた、心ある市民を馬鹿にした言動であると筆者は極言する、

★戰績において何々派勝つて何黨敗くるとかの批判は今更やめる事にするが町村別に田町が亂立せるに拘はらず全勝せるに、東部拾余名が落ちたのは何とした事であつたらふ

磐崎村收入役　箱崎權重郎氏
磐崎村收入役は十三日の村會にて滿場一致を以て前村會議員箱崎權重郎氏推薦された

暑中御伺

平市仲町　山田盤麿
平市新川町　吉田定太郎
平市大町　諸橋敬一郎
平市掻槌小路　原齒科醫院　原精一
平藝妓屋組合
湯本町會議員　高萩佐久馬
湯本町山形屋　鈴木康平
湯本町松柏館　比佐榮一
入山採炭會社　菅原道一　大越新
磐崎村長　瀧德也

磐崎村會議員　御代利平
磐崎村『白鳥鑛泉』　吉田屋
磐崎村『白鳥鑛泉』　喜樂屋
玉川村長　宮內久枝
玉川村助役　小泉宗雄
在鄕軍人玉川村分會長　[illegible]
立憲養正會第三區聯合支部長　齋藤晃
玉川村會議員　齋藤靜
玉川村會議員　長瀨彰義
玉川村會議員　竹原太津彌
玉川村大原小瀧鑛泉　瀧の湯
小名濱町　高木忠治
小名濱町　清水屋

平市二丁目（電話一六番）　清關內油店　關內正一
平市二丁目（電話一三番）　大一屋商店
平市二丁目（電話六八五番）　三井自動車部
平市四丁目（電話四十五番）　伊勢屋商店　阿部唯次郎
平市新川町一八（電話五六七番）　田中宣治
平市古鍛冶町（電話一〇番　二七番）　塩屋山崎合名會社
石城郡銀行組合
平市二丁目（電話四九三番）　有限責任信用組合　平庶民金庫
平運輸株式會社
石城郡內各學校長會
湯本町（電話一三一番）　岳東商事石炭部　鯨岡潔
入山採炭株式會社坑務所
湯本信用無盡株式會社

湯本　温泉旅館料理屋　組合
小名濱町（電話二〇六番）　和洋料理仕出し　小乃せ食堂
平市田町（電話五一三番）　高久病院
院長　高久忠
副院長　赤羽清
藥局長　佐竹菊雄
內科小兒科　外科花柳病科
耳鼻咽喉科　レントゲン科

吸入用酸素　度%純99%
度量衡　モノサシ　ハカリ　マス
計量器　体温器　寒暖計
回秤ノ取緒（ハカリトリヲ）・錘糸（タマイトトリカヘ）・修覆致シマス
回寫眞機材料一式　關內藥局　電話四〇番

會田醫院　小名濱町　會田亮
久保田醫院　小名濱町　久保田眞
泉屋洋服店　湯本町　中島清江
小名濱町　石井醫院